

2025 年度事業計画

事業計画

1. 感染症に対する調査および研究ならびにこれらの援助、今年度の優秀業績の表彰
2. 感染症に関する学術講演の開催
 - ・2025 年 5 月 8 日～10 日の 3 日間、横浜市・パシフィコ横浜ノースにおいて、第 99 回日本感染症学会総会・学術講演会（会長・光武耕太郎）開催予定。
 - ・2025 年 9 月 24 日～26 日の 3 日間、新潟市・朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターにおいて、第 74 回東日本地方会学術集会（会長・齋藤昭彦）開催予定。
 - ・2025 年 11 月 28 日～30 日の 3 日間、福岡市・福岡国際会議場において、第 95 回西日本地方会学術集会（会長・大毛宏喜）開催予定。
3. 感染症に関する学術図書の刊行
 - 感染症学雑誌 刊行回数 隔月（6 回） オンラインジャーナル
 - Journal of Infection and Chemotherapy 年 12 回 オンラインジャーナル
4. 専門医制度
 - ・第 29 回感染症専門医資格認定試験を 11 月または 12 月に実施する。
 - ・指導医講習会を第 99 回日本感染症学会学術講演会、第 74 回東日本地方会学術集会、第 95 回西日本地方会学術集会において実施する。
 - ・日本専門医機構と相互に連絡協調し、新専門医制度下のサブスペシャリティ領域制度設計を行う。
 - ・新専門医制度の整備基準に合わせ、現行の規則・細則を改正する。
 - ・症例登録システム JAID-J-Osler の運用を開始する（会員：¥20,000（税別） 予定・登録時のみ、非会員：¥40,000（税別） 予定・毎年）。
 - ・感染症専門医育成システム（e-learning）を構築する。
5. 提言・ガイド・ガイドライン
 - ・薬剤耐性（AMR）治療ガイドラインを作成する。
 - ・*Clostridioides difficile* 感染症診療ガイドラインの改訂版を作成する。
 - ・日本呼吸器学会、日本化学療法学会、日本環境感染学会、日本臨床微生物学会と合同で「新型コロナウイルス感染症診療の指針」を作成する（令和 6 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 新型コロナウイルス感染症診療の指針作成のための研究）。
6. 第 9 回臨床研究促進助成事業を行う。
7. 男女共同参画推進委員会において学術講演会時等での企画を検討する。
8. 評議員内規を改正する。
9. 創立 100 周年に向けた事業に着手する。
10. DPC を用いた臨床研究を行う。
11. 外来抗菌薬適正使用調査委員会でアンケート調査結果を公表する。
12. 四学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業に参加する（継続）（呼吸器、泌尿器）。
13. 三学会合同リネゾリド適正使用委員会を開催する（継続）。
14. JaSA 事業に参加する（継続）。
15. ICD 制度協議会に加盟する（継続）。
16. 認定臨床微生物検査技師制度協議会および感染制御認定臨床微生物検査技師制度協議会に加盟する（継続）。
17. 日本微生物学連盟に加盟する（継続）。
18. 予防接種推進専門協議会に加盟する（継続）。
19. 内科系学会社会保険連合に加盟する（継続）。
20. 一般社団法人日本医療安全調査機構に加盟する（継続）。
21. 一般社団法人医療安全全国行動に加盟する（継続）。
22. マスギャザリングイベント等に係る救急・災害医療体制を検討する学術連合体（AC2020）に加盟する（継続）。
23. 日本環境感染学会と合同で FUSEGU2020 事業を行う（継続）。
24. 日本医学会、日本医学会連合に評議員および連絡員を派遣し、医学発展のために各種問題につき相互に連絡協調する。
25. 関係学術団体との連絡協議。